

平成19年2月22日

各 位

会 社 名 株式会社トップカルチャー  
代表者名 代表取締役社長 清水 秀雄  
(コード番号：7640 東証第1部)  
問合せ先 執行役員総務部長 保科 正人  
TEL. 025-232-0008

## 子会社による新規事業の開始に関するお知らせ

当社は、平成19年2月22日開催の取締役会において、新たにサッカーコート、クラブハウス等の諸設備を取得すること、及びこれら諸設備を当社の連結子会社となる株式会社グランセナフットボールクラブに賃貸することを決定いたしました。株式会社グランセナフットボールクラブはこれら設備を使用し新たにサッカースクール事業等を開始いたします。

当社と株式会社グランセナフットボールクラブの間に出資関係はありませんが、実質支配力基準により株式会社グランセナフットボールクラブは当社の連結子会社に該当することとなりました。

### 記

#### 1. 株式会社グランセナフットボールクラブの概要

(1) 商 号	株式会社グランセナフットボールクラブ
(2) 代表者	代表取締役 小川原義明
(3) 所在地	新潟県新潟市小針四丁目9番1号
(4) 設立年月日	平成19年2月15日
(5) 事業内容	スポーツ施設の企画・設計・施工及び経営事業等
(6) 決算期	10月31日
(7) 従業員数	12名
(8) 資本金	35,000千円
(9) 発行済株式数	700株
(10) 株主構成及び所有比率	有限会社ヒーズ 100%

#### 2. 新たな事業の概要

- (1) 新たな事業の内容
- ① サッカースクール経営事業
  - ② スポーツ施設等の経営 (含 FC 展開)

③各種スポーツ用品等の販売、飲食店の経営

④スポーツ施設の企画・設計・施工等

(2) 新たな事業の開始時期

平成 19 年 2 月 15 日

スポーツ施設オープン日 平成 19 年 4 月 1 日

(3) 新たな事業の開始のために特別に支出する予定額および内容

①当社が支出する予定額及び内容

サッカーコート、クラブハウス等設備資金 約 770 百万円

②株式会社グランセナフットボールクラブが支出する予定額及び内容

従業員採用に伴う経費、広告費等が発生しますが、いずれも少額な支出にとどまると予想しております。

(4) 今後の見通し

当期の連結業績に与える影響は以下のとおりであると見込んでおります。

(百万円)

	平成 19 年 10 月期	平成 20 年 10 月期
売上高への影響	+96	+190
経常利益への影響	△48	0
(内、減価償却・租税公課)	(+64)	(+68)
キャッシュフローへの影響	+4	+60

なお、本件による通期の業績見通しの変更はございません。

以 上